

# 甚小だより



あま市立甚目寺小学校  
16号  
平成24年12月10日

## 小中連携 ー中学校による出前授業ー



大鹿先生による美術の授業

甚目寺小学校のほとんどの6年生は、甚目寺中学校と甚目寺南中学校へ進学します。数年前から、小中連携の取り組みとして、中学校の先生による出前授業をおこなっています。11月26日(月)には各学級で南中の大鹿先生による「美術」の授業体験をしました。中学校では、教科名も変わり、教科担任制の授業がほとんどです。教科によって先生が替わることや中学校の生活についても心構え等の話を聞いた後、身近なものを「デッサン」しました。

また、28日(水)には、甚中より恒川先生による「数学」の授業体験をしました。立方体で万年カレンダーをつくる時に、それぞれの面に入れる数字を考える内容でした。数学的な考え方が必要な課題であったため、子どもたちにとっては取り組みにくい様子でした。しかし、恒川先生のリラックスさせる声かけやユーモアのある話術で、楽しい授業となりました。

さらに、29日(木)には、甚中・南中進学者に分かれて中学校を訪れ、部活動体験などをし、中学生から直接話を聞いたりしました。この小中連携が、中学生になることへの不安を少しでも減らすことができたらと願っています。なお、中学校説明会が、**甚中は平成25年1月17日(木)**、**南中は平成25年1月15日(火)**に開催されます。保護者・児童が参加対象です。予定をお願いします。

## 家庭科におけるESD ー調理実習を通してー

6年生は、家族が喜ぶ楽しい食事を計画する家庭科の授業「まかせてね 今日の食事」に取り組み、栄養のバランスも考慮して、献立を作成しました。その献立の一品(おかず)を実際に、調理しました。ここでも、ESDの視点を加えて、個人の調理実習となりました。特に、「家族が喜ぶ食事」がポイントになります。したがって、個々の家庭に合わせた(家族が楽しめる)献立となりました。調理方法も「茹でる」「炒める」「焼く」「煮る」の選択により、一手間で終わることなく二手間かけて調理する姿が多く見られ、バラエティーにとんだ一品ができあがりました。調理時間の目安は、30分です。油にネギを入れて焦がし、ネギ油を作ってから炒め物をしたり、下ゆでをして



【左上】ぶりの照り焼き



【右上】肉巻き

【左下】餃子

【右下】豚キムチ炒めとほうれん草



から炒めたりなど、本格的な調理に担任も驚いていました。さらに材料や調味料は各自で用意することになっているので、調理台のテーブルは、さながら家庭のキッチンのような感じでした。ここまでに至るには、家庭の協力が不可欠であると思います。ご協力ありがとうございました。

調理実習の結果は、「まかせてね 今日の食事」の授業後ですから、きっと家庭で披露されていることだろうと思います。

## 「みつばち文庫2012」として図書の寄贈

「みつばち文庫を2012」を謹んで寄贈させていただきます。これは、同封しておりますメッセージをお寄せいただきました方からのご希望によって、貴校へ寄贈させていただいたものです。子どもたちの活字離れが指摘されている昨今、この「みつばち文庫」を通して、子どもたちに自然のすばらしさや命の大切さを自ら学び、考え、希望を育んでもらえれば幸いです。【一送り状原文抜粋一】

先月、学校に山田養蜂場より手紙と小包が届きました。送り状には、左記のようなことが書かれていました。小包の中には、12冊の寄

贈本が入っていました。さらに、右のようなメッセージカードが入っていました。文面から本校の保護者から投函されたカードに間違いありません。しかし、名前・住所が記入されていなくお礼を申し上げることができません。勝手ながら「甚小だより」にてご紹介させていただき、お礼とさせていただきます。ありがとうございました。なお、寄贈本は下記のとおりです。

### 甚目寺小学校 様

我が国のお世話になっている小学校に  
先生の本を読んでもらって  
図書館に置いて頂けたら  
うれしく思います  
先生の79の本の出会いせあり  
本印はのど首のまことに「甚小」と  
なっています

お名前

ご住所

TEL

43-001

04606

1	木を植えた男	原作：ジャン・ジオノ 絵：フレデリック・バック 訳：寺岡 襄
2	シートン動物記 オオカミ王ロボ	文と絵：アーネスト・T・シートン 訳：今泉 吉晴
3	むこうがわ行きの切符	作：小浜 ユリ 絵：岩清水 さやか
4	がんばれ、おじいちゃん	作：西本 鶏介 絵：栃堀 茂
5	口で歩く	作：丘 修三 絵：立花 尚之介
6	ジオジオのたんじょうび	作：岸田 衿子 絵：中谷 千代子
7	でんでんむしのかなしみ	作：新美 南吉 絵：かみや しん
8	ぼくがラーメンたべてるとき	作・絵：長谷川 義史
9	うどんドンドコ	作：山崎 克己
10	子どものためのライフ・スタイル 自然と友だちになるには？	著：モリー・ライツ 絵：キム・ソルガ 訳：福井 伸子
11	ふしぎがいっぱい？いのちの図鑑	監修：室伏 きみ子
12	ぼくらのアフリカに戦争がなくな らないのはなぜ？	著：小川 真吾

## 授業研究会（算数） 5年教材「平均」



数量を実際のグラフにして提示（省略部分の確認）

数量を話し合い、より簡単・正確に導き出せるようにする内容でした。特に、「仮平均値」を設定して解くと計算が簡単にできる結論に至りました。

### 人権週間にあわせて

12月4日から10日は、人権週間です。あま市人権尊重のまちづくり条例前文には、「私たちあま市民は、共に考え、支え合いながら、お互いの人権を尊重し、思いやりの心にあふれた、自由かつ平等で公正な社会の実現を目指し、不断の努力を重ねていくことを決意し・・・」とあります。この趣旨はESDの考え方と重なる部分が多くあります。期間中は、人権を考える道徳の授業や朝礼での人権に関する読み聞かせを行いました。また、人権標語などにも取り組みました。本校では、平成22年度に児童会が、みんなが仲良くできることを願って「甚小なかよし宣言」を作りました。現在でも機会あるごとに全校で唱和しています。詳しくは、甚小ホームページをご覧ください。

12月3日（月）講師を迎えて授業研究会を行いました。講師は、例年算数授業を指導していただいている鈴木先生です。当日の授業の単元は「ならした大きさ」です。いくつかの数量を同じ大きさになるようにならした数、すなわち平均値を自力解決で求め、多様な解決方法を話し合い、より簡単・正確に導き出せるようにする内容でした。特に、「仮平均値」を設定して解くと計算が簡単にできる結論に至りました。



平均値の導き出し方を説明